

令和8年度における重点的な取組課題について

1 学びの多様化学校のあり方について

国では、不登校の児童生徒全ての学びの場の確保や、心の小さなSOSの早期発見、安心して学べる学校づくり等の不登校対策を推進するため、令和5年3月に「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(COCOLOプラン)を策定した。

また、令和5年6月には、第4期教育振興基本計画において、令和9年度までに全都道府県・政令指定都市に1校以上、将来的に全国で300校の設置を目指すことを示している。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の充実

施策の方向性4 今日の課題に対応した教育の充実

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実

2 地域づくりにおける学校のあり方について

国では、学校が地域住民と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進しており、保護者や地域住民が学校運営に主体的に参画するコミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めることができるとされている。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の充実

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実